

## 株主メモ

- **事業年度** 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- **基準日** 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末3月31日  
中間9月30日
- **定時株主総会** 毎年6月
- **株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- **同連絡先** 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
(〒541-8502)  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
大阪証券代行部  
電話 0120-094-777(通話料無料)
- **公告方法** 電子公告により行う  
公告掲載URL <https://www.dnt.co.jp/>  
ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
- **単元株式数** 100株
- **上場証券取引所** 東京証券取引所 プライム市場  
(証券コード4611)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

株主様向け  
アンケート

## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。  
(所要時間は5分程度です)

- ①下記URLにアクセス
- ②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 4611

……以下の方法でもアンケートにアクセスできます……

検索窓から

[kabu@wjm.jp](mailto:kabu@wjm.jp) ←こちらへ空メールを送信  
「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

スマートフォンから  
カメラ機能でQRコード読み取り→  
QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です

本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 <https://www.link-cc.co.jp>

アンケートのお問い合わせ [\[e-株主リサーチ事務局\] \(2201\)  
MAIL: info@e-kabunushi.com](mailto:info@e-kabunushi.com)



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

# 第139期報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

大日本塗料株式会社



代表取締役社長 里 隆幸

経営理念

当社は、新しい価値の創造を通じて  
地球環境や資源を護り、広く社会の繁栄と  
豊かな暮らしの実現に貢献できる  
企業を目指します。

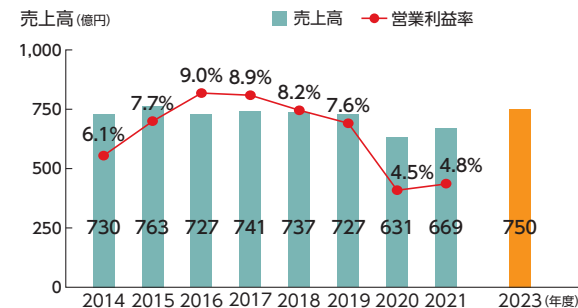
代表取締役社長の里 隆幸でございます。株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度の新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた皆様には、謹んでお見舞い申し上げます。

Q 2021年度の業績をお聞かせください。

A 2021年度(当期)の事業環境は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の解除等により、社会経済活動の正常化に伴う需要の回復が期待されましたが、新たな変異株の流行や半導体等の部材不足が継続し、需要環境は依然としてコロナ前の水準には至らない状況で推移いたしました。更にロシア・ウクライナ情勢がもたらす世界的なサプライチェーンの混乱や原材料価格の更なる上昇が懸念されるなど、先行きの不透明感是非常に高まっております。

このような状況の中、当社グループの連結業績は、国内塗料事業を中心に需要が回復し、売上高は66,948百万円(前期比6.0%増)となりました。利益面では、原材料価格の高騰による影響を強

● 創立100周年に向けた今中期経営計画の基本方針



中計目標  
2023年度  
売上高 750億円  
営業利益 66億円

創立100周年に向けて  
持続的成長力を持つ企業を目指す

成長基盤を活用した“変革の断行”

- 提供価値の強化
- 価格競争力の強化
- 販売体制の強化
- 労働生産性の向上
- 海外事業の強化

前々中計  
2014~16

前中計  
2017~19

今中計  
2020~23

創立100周年に  
向けた成長戦略

2029年7月  
創立100周年

く受けましたが、売上高の増加により、営業利益は3,183百万円(同12.5%増)、経常利益は3,465百万円(同6.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,031百万円(同3.2%増)となりました。

これにより、当期の期末配当金につきましては、前期と同額の1株当たり25円(配当性向34.8%)とさせていただきます。厳しい事業環境や内部留保の状況、業績に応じた配当を安定的に継続実施するなど総合的に判断させていただいた水準であり、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

Q 2022年度の業績見通しと今後の取り組みについて教えてください。

A 当社グループでは、当期においては中期経営計画の2年目として、施策の実行を本格化し収益化を進めるフェーズとして取り組むとともに、販売面では

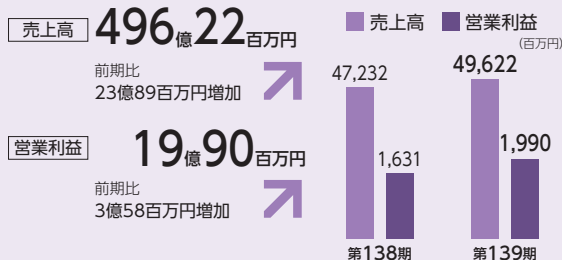
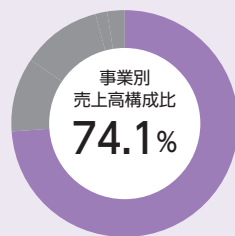
原材料価格の上昇に対応した製品価格への転嫁を最重要施策として注力してまいりました。

2022年度の連結業績予想につきましては、社会経済活動の正常化への動きとともに需要の緩やかな回復が進むとの想定と価格転嫁による原材料高の影響をカバーし、売上高708億円、営業利益33億円、経常利益35億円、親会社株主に帰属する当期純利益20億円を見込んでおります。価格転嫁による利益の確保に努めつつ、中期経営計画の重要施策である技術センターを活用した顧客への価値創出力の向上への取り組みを本格化させ、収益への貢献を追求してまいります。更に製造原価の低減施策により価格競争力の強化へ向けた取り組みを継続し、「成長力の強化」と「収益性の改善」との両輪で企業価値の向上を果たすべく、引き続き取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

### 国内塗料事業

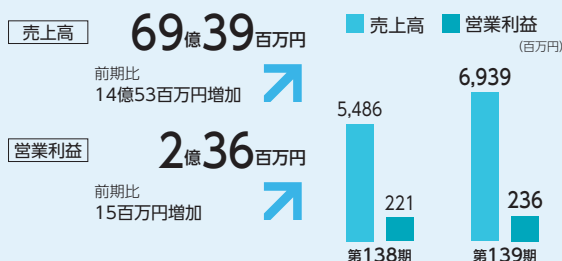
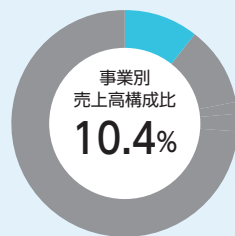


横浜マリントワー

神奈川県横浜市にある横浜マリントワーの改修工事の塗り替えに[Vフロン#100Hスマイル上塗IG]が採用されています。

- ・構造物分野では機能性新製品の拡販や新市場への展開への取り組みが奏功し、売上高は前期を上回りました。
- ・工業分野では売上高は前期を上回ったものの、下半期より世界的な半導体不足の影響を受け、需要は低調に推移いたしました。
- ・利益面では原材料価格の高騰による影響が強まっておりますが、売上高の増加により前期を上回りました。

### 海外塗料事業

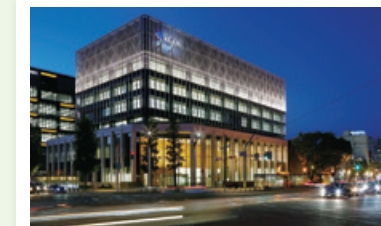
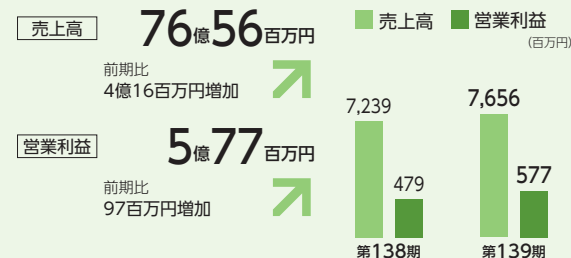


ポータブルデジタルピアノ ES920

(株)河合楽器製作所の海外子会社であるPT. KAWAI INDONESIAで製造されている電子ピアノに、PT. DNT INDONESIAで製造した塗料が採用されています。

- ・東南アジア市場では自動車部品の販売が増加し、売上高は前期を上回りました。
- ・中国市場では新型コロナウイルス感染症の影響による全般的な需要の落ち込みから緩やかに回復し、売上高は前期を上回りました。
- ・北中米市場では上半期における自動車部品の販売の増加により、売上高は前期を上回りました。
- ・当セグメント全体として売上高は前期を上回ったものの、下半期より世界的に半導体不足の影響が強まり、工業用塗料分野の売上が伸び悩みました。
- ・利益面では原材料価格の高騰の影響により、前期をわずかに上回る水準にとどまりました。

### 照明機器事業

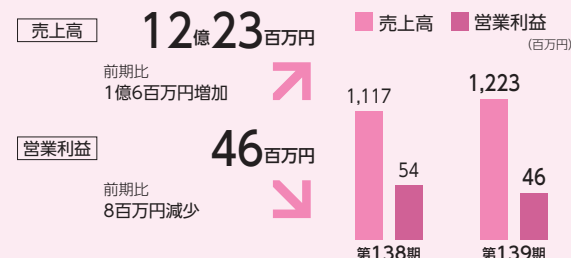
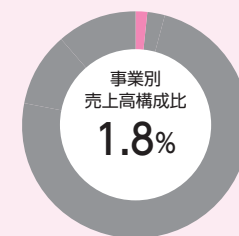


施主：(株)福井銀行  
撮影：荒木文雄

(株)福井銀行本店ビルにDNライティング(株)の屋外用照明が採用されています。

- ・業務用LED照明分野では首都圏における需要が低調に推移しておりますが、UV照明分野における紫外線除菌新製品の新規顧客の獲得や照明工事の受注増加により、売上高は前期を上回りました。
- ・利益面では売上高の増加に伴い、前期を上回りました。

### 蛍光色材事業

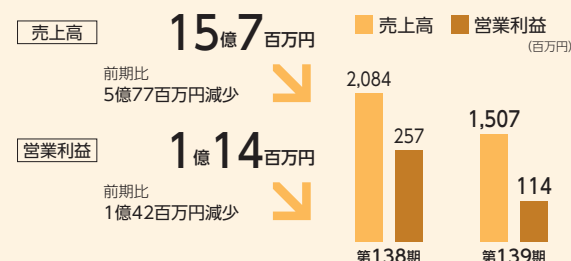
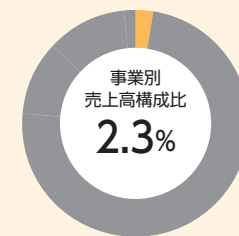


菊川 加茂橋(静岡県)  
国土交通省 浜松河川国道事務所提供

- ・顔料分野では海外市場において新型コロナウイルス感染症の影響による需要の落ち込みから緩やかに回復し、売上高は前期を上回りました。
- ・利益面では国内市場における高付加価値品の需要減少に加え、原材料価格の高騰による影響を受け、前期を下回りました。

自然災害の対策として、河川の量水標にシロイヒ(株)の蛍光塗料が採用されています。

### その他事業(物流・塗装工事)



## 特集 障がい者の自立支援として「パラリンアート」に協賛しました。

「パラリンアート」とは、(一社)障がい者自立推進機構が運営する、障がい者アーティストの経済的な自立を目的とする社会貢献型事業で、協賛する個人や企業が作品の使用権を取得することで作者に報酬が支払われる仕組みとなっております。

当社もオフィシャルスポンサーとして協賛し、こちらの作品を使用させていただくことになりました。

### みんなで笑顔あふれる世界をつくろう



 **Paralym Art**<sup>®</sup>  
障がい者アートを応援しています

作品名:元気に大声だそうよ  
作者名:ken1 (ケンイチ)さん

本作品は、みんなで元気を出して何かを取り組もうという印象と作者のやさしさが溢れている点から選定をいたしました。キャッチフレーズには、「環境に対する意識や行動を一人ひとりが行うことで、みんなで笑顔あふれる世界をつかっていこう」という意味を込めています。

本作品は株主優待のQUOカードにもデザインされておりますので、ぜひご覧ください。

## Topics 大阪大学の学生寮で塗装体験イベントを開催しました。

トピックス

大阪大学より企画実施に伴う協力の打診があり、豊中市の大阪大学清明寮に当社塗料を無償提供し、寮内で塗装体験イベントを開催しました。

使用した塗料は抗菌・抗ウイルス室内用水性塗料「COZY PACK Air」で、本塗料は超低臭、VOC(揮発性有機化合物)を含有しないといった特長に加え、蛍光灯の光によって光触媒効果を発揮し、菌やウイルスを短時間で抑制する効果が実証されております。

本イベントには学生、職員の皆様に参加いただき、当社社員による塗料の特性や、養生から塗装までの一連のレクチャーを行った後、寮内の壁面を実際に養生、塗装していただきました。塗装自体が初めてという方も多く、学生さんからは「ニオイがしない」「ニオイはするが気にならない」など本塗料の特長の一つである「超低臭」な点を評価いただき、塗装体験を楽しんでいただくことができました。

地域社会への貢献を当社の重要な取り組みの一つと位置付け、今後も積極的に取り組んでまいります。



当社社員によるレクチャー



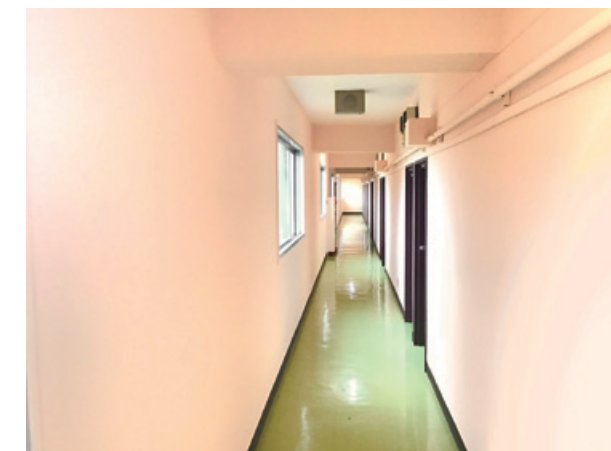
塗装しない箇所をテープで養生



今回使用した  
「COZY PACK Air」



塗装中の様子



塗装後

# 財務ハイライト

《会計基準の変更につきまして》

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

当報告書において、前期連結会計期間に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

# Financial Highlights

詳細はホームページに掲載されている  
投資家情報をご覧ください。

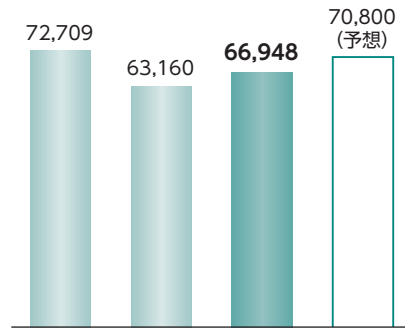
<https://www.dnt.co.jp/ir/>



## 売上高 (百万円)

66,948百万円

前期比 6.0%増 ↑

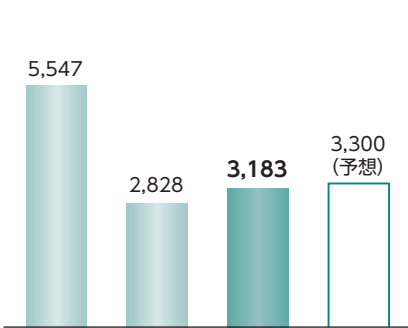


第137期 (2019年度) 第138期 (2020年度) 第139期 (2021年度) 第140期 (2022年度)

## 営業利益 (百万円)

3,183百万円

前期比 12.5%増 ↑

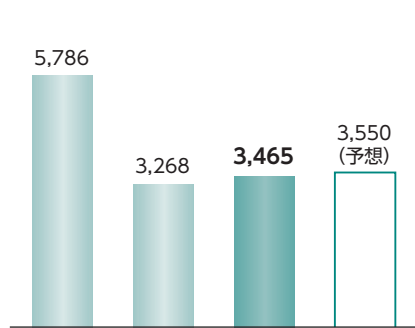


第137期 (2019年度) 第138期 (2020年度) 第139期 (2021年度) 第140期 (2022年度)

## 経常利益 (百万円)

3,465百万円

前期比 6.0%増 ↑

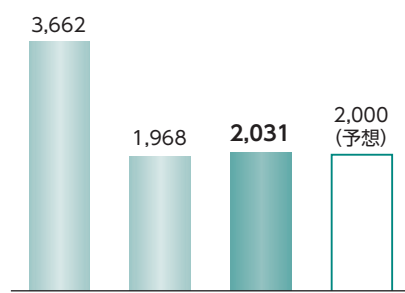


第137期 (2019年度) 第138期 (2020年度) 第139期 (2021年度) 第140期 (2022年度)

## 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)

2,031百万円

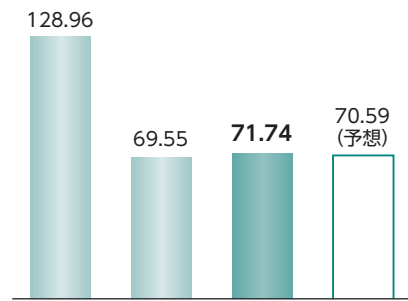
前期比 3.2%増 ↑



第137期 (2019年度) 第138期 (2020年度) 第139期 (2021年度) 第140期 (2022年度)

## 1株当たり当期純利益 (円)

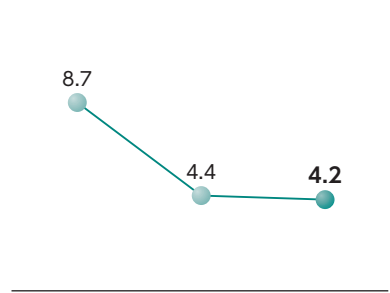
71.74円



第137期 (2019年度) 第138期 (2020年度) 第139期 (2021年度) 第140期 (2022年度)

## ROE(自己資本利益率) (%)

4.2%

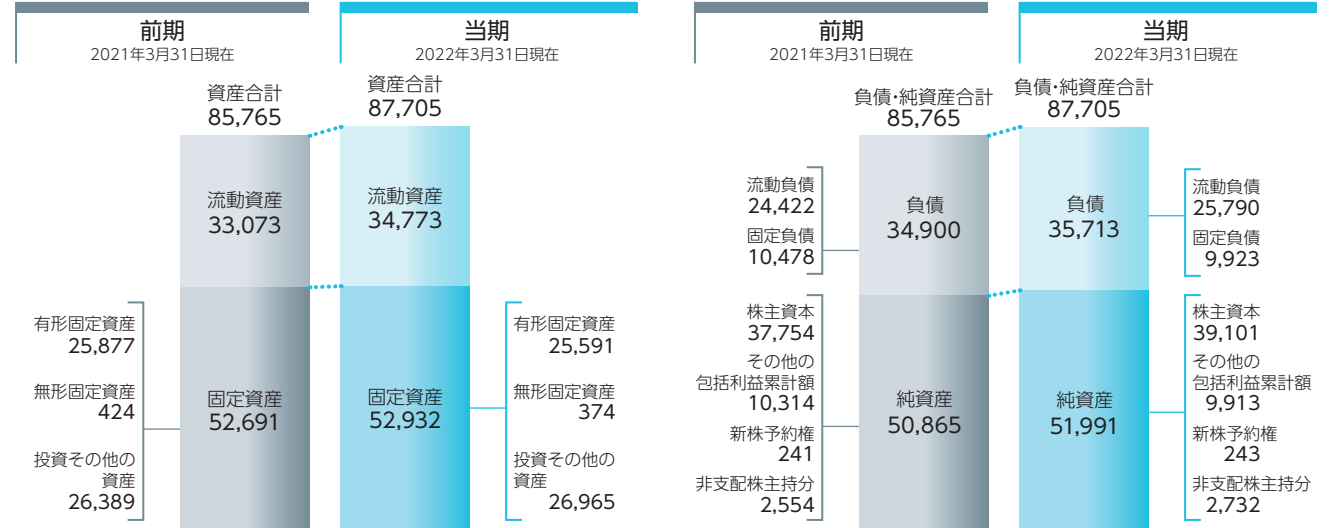


第137期 (2019年度) 第138期 (2020年度) 第139期 (2021年度)

# 連結財務諸表

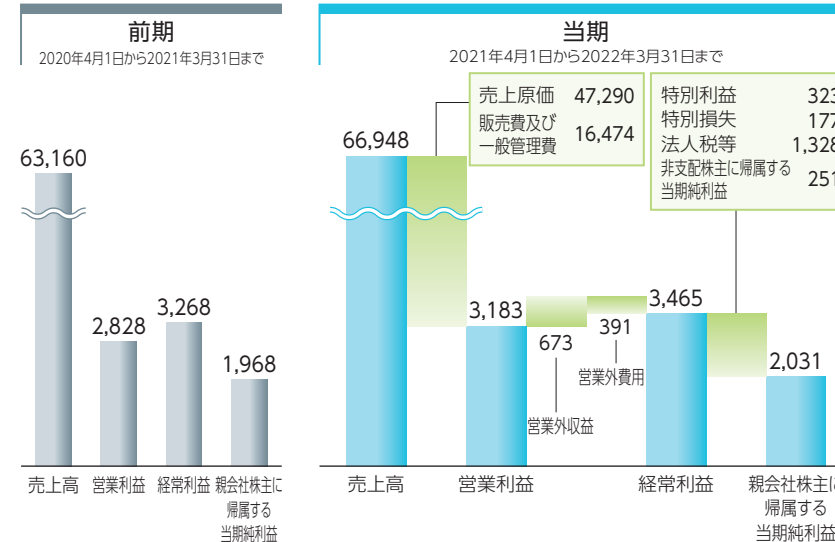
# Consolidated Financial Statements

## 連結貸借対照表(要旨) (百万円)

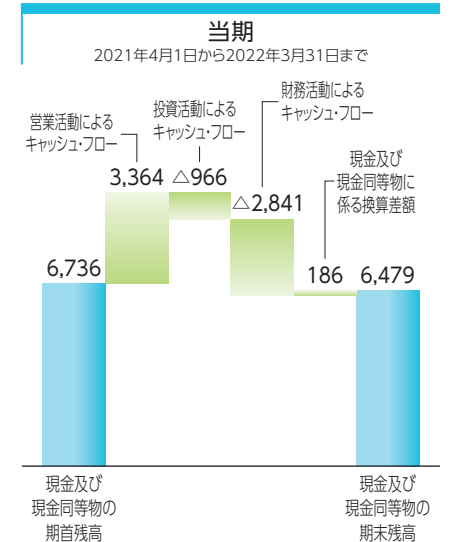


(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書(要旨) (百万円)



## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

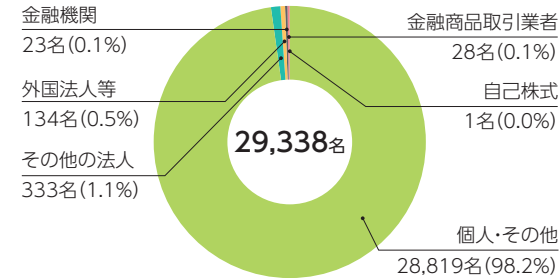
発行可能株式総数 ..... 93,280,000株  
 発行済株式の総数 ..... 29,710,678株  
 株主数 ..... 29,338名

● 大株主(上位10名)

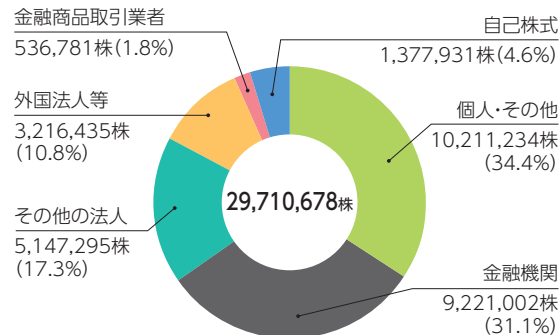
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,336	8.2
明治安田生命保険相互会社	1,400	4.9
DNT取引関係持株会	1,301	4.5
株式会社三菱UFJ銀行	1,228	4.3
ダイニッカ株式会社	1,215	4.2
東京海上日動火災保険株式会社	1,013	3.5
富国生命保険相互会社	1,000	3.5
株式会社島津製作所	1,000	3.5
田邊康秀	829	2.9
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	643	2.2

(注1) 自己株式(1,377,931株)を除いて記載しております。  
 (注2) 持株比率は自己株式(1,377,931株)を控除して計算しております。

● 所有者別株主分布状況



● 所有者別株式分布状況



株主優待のご案内

当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々の中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております。

■ 対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された当社株式100株(1単位)以上を保有する株主様を対象としております。

保有株式数	株主優待の内容
100株以上 1,000株未満	当社オリジナルQUOカード 1,000円分
1,000株以上	当社オリジナルQUOカード 3,000円分

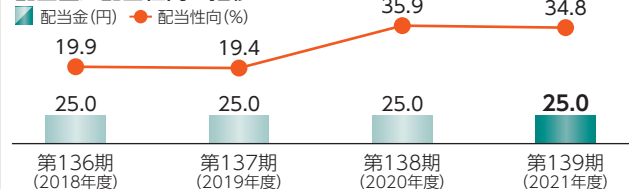
■ 贈呈時期

毎年6月下旬に発送させていただく予定です。

● 株主様への還元方針 ●

当社は、株主の皆様に対する配当額の決定を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、企業体質の強化、財務内容の健全性維持に努めつつ、業績に応じた配当を安定的に継続実施することを基本方針としております。

配当金/配当性向の推移



● 主な事業所/子会社及び関連会社

● 大日本塗料株式会社

本社(大阪)、東京営業本部(東京)  
 那須事業所(栃木)、小牧事業所(愛知)  
 東京、名古屋、大阪 他16営業所

● 子会社及び関連会社

国内塗料:

大日本塗料北海道(北海道)  
 日塗化学(株)(東京)、千葉化工(株)(千葉)  
 ジャパンパウダー塗料製造(株)(愛知)  
 日東三和塗料(株)(滋賀)  
 サンデーペイント(株)(大阪)  
 DNTサービス(株)(大阪)、岡山化工(株)(岡山)  
 DNT山陽ケミカル(株)(広島)  
 (株)宇部塗料商会(山口)

照明機器:

DNライティング(株)(神奈川)  
 秋田DNライティング(株)(秋田)

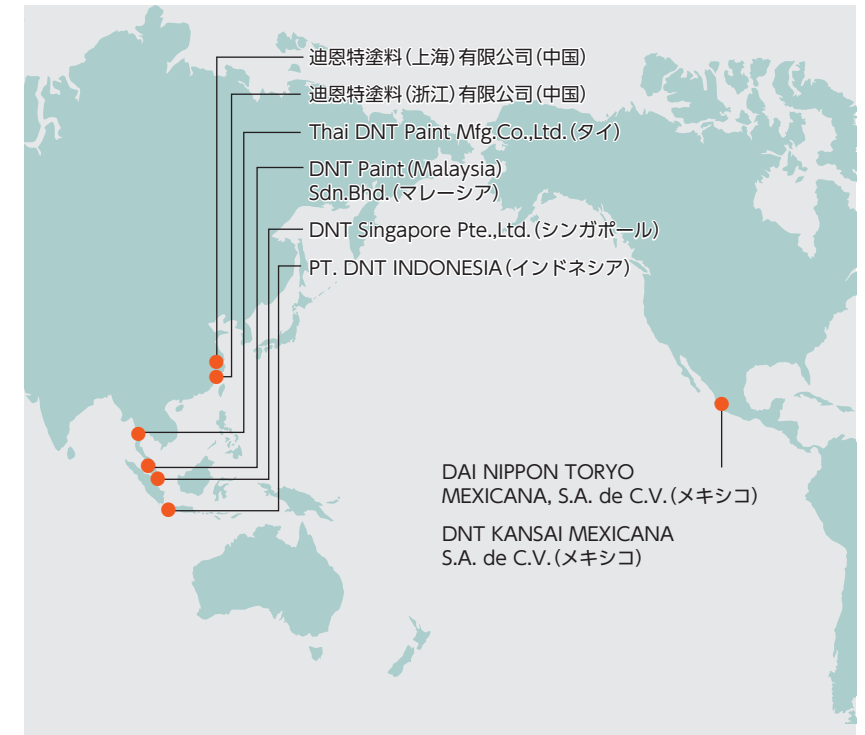
蛍光色材:

シンロイヒ(株)(神奈川)

その他:

日塗エンジニアリング(株)(神奈川)  
 ニットサービス(株)(大阪)

海外塗料:



DAI NIPPON TORYO MEXICANA, S.A. de C.V.(メキシコ)  
 DNT KANSAI MEXICANA S.A. de C.V.(メキシコ)

● 会社概要 (2022年3月31日現在)

商号	大日本塗料株式会社 Dai Nippon Toryo Company, Limited
本社	〒542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11
設立	1929年(昭和4年)7月25日
資本金	8,827百万円
従業員数	2,194名(単体:702名)
主要な事業内容	塗料・ジェットインクの製造、販売 各種塗装機器装置の販売、塗装工事等

● 役員 (2022年6月29日現在)

代表取締役社長	里 隆 幸	取締役(社外取締役)	林 紀美代
取締役常務執行役員	永 野 達 彦	取締役(社外取締役)	佐 藤 弘 志
取締役執行役員	野 田 秀 吉	取締役(社外取締役)	馬 場 浩 司
取締役執行役員	山 本 基 弘	常勤監査役(社外監査役)	杉 浦 秀 樹
取締役執行役員	中 谷 昌 幸	常勤監査役	木 村 直 之
		監査役(社外監査役)	藤 井 浩 之